

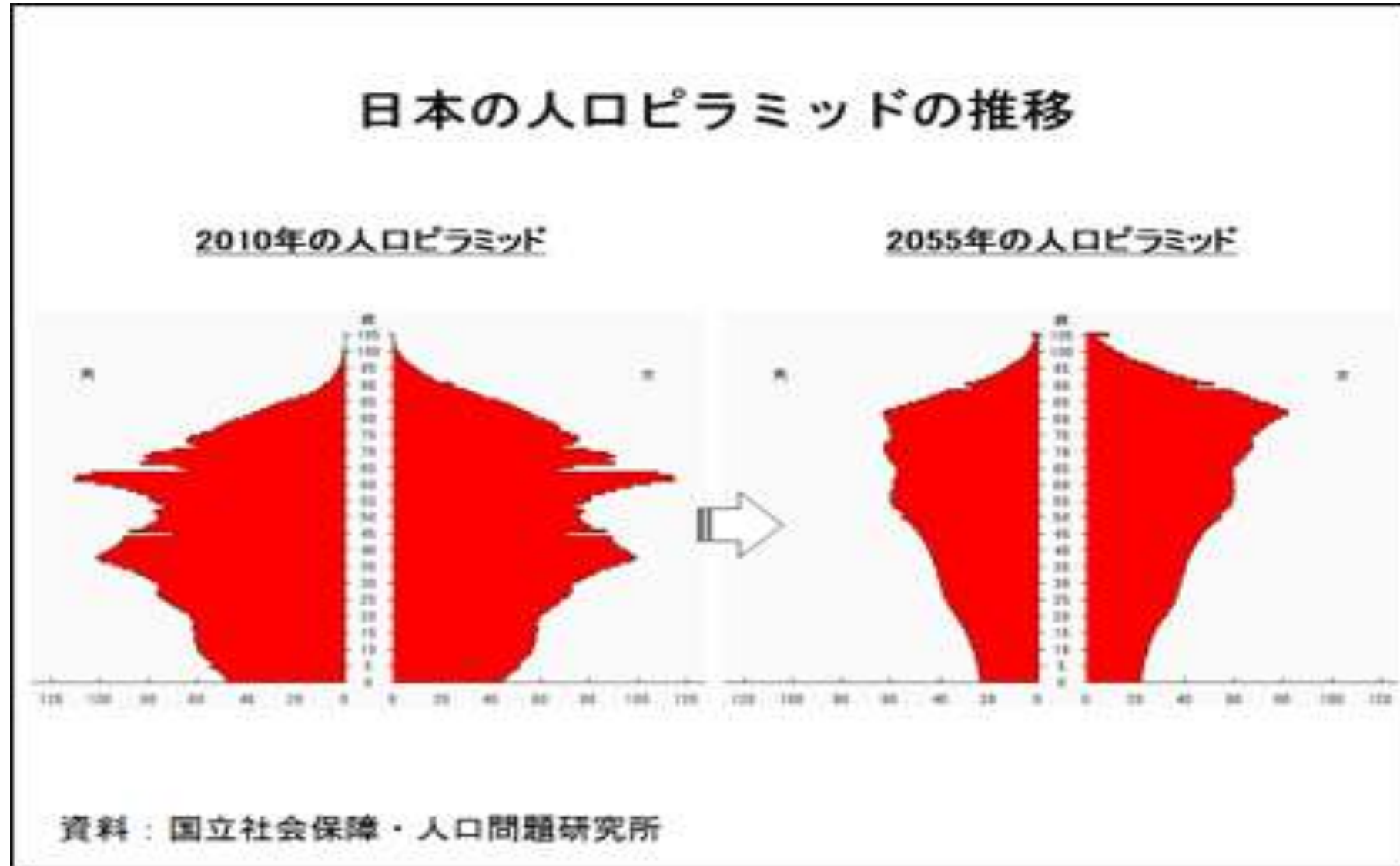
2020年1月6日（月）

協働実践者からの報告③

避けて通れないことと、どう向き合うか

高齢者が増え続け2042年に最多(3900万人)

高齢者が増え、働き世代が減り、住民税も減る



10年後に目指す三世代共生社会と現在の町の姿との隔たり(ギャップ)

キーワード

- ①近隣住民の親密度
- ②少子高齢化の進展
- ③財政の逼迫
- ④社会の激変
- ⑤住民同士の助け合い

現状と将来展望

- ①地区により差がある。顔見知り程度で、親密とまでいっていない。
- ②要介護者1人にたいし現役世代1.3人まで減る。
- ③経済が低迷し国家財政が逼迫し、年金制度の維持が難しくなり、最低生活保障制度に移行せざるを得なくなる。
- ④自然災害の多発と富の偏在化。
- ⑤自助が重要になるのは必然。

改善策

- ①巨大マンションを造り、住民が一步家を出れば隣近所の皆さんと嫌でも顔が合うような仕掛けを作る。(桃太郎プラン)
- ②元気な高齢者が要介護の高齢者を助ける。
- ③市民にできることは儉約と自助。吾唯足知。行政は自治体経営の徹底的な合理化を遂行。
- ④ ③に同じ。
- ⑤働き世代も子世代も高齢世代も全ての住民が日々顔を合わせ挨拶を交わす。

改善策の見える化＝**桃太郎プラン**。大きな高層マンションを建てる。高層階には子育て世代。中層階には高齢世代。低層階には医療介護ステーション。1～2回には保育所・コンビニ・カフェ・レストラン・ふれあい広場・温泉を設ける。住民同士が毎日自然に顔を合わせ親しくなり、絆が生まれ助け合いが始まる。

これが夢の生きがい住宅＝桃太郎プラン

三世代が住まい助け合い共生するコミュニティー

高層階には子育て世代・中層階には高齢者世代

低層階には、地域包括支援センター・医療介護福祉ステーション・診療所・保育所・レストラン・カフェ
ふれあい広場・温泉・コンビニ・スポーツジム



JP - 5533301

子育て世代



高齢者世代



武元「実は私、去年の暮れに、癌の告知を受けました。でも、嘆き悲しんだりしません。負け惜しみでもありません。不思議なことにあれほど恐ろしかった**死**を今は平然と受け入れることができるのです。

なぜでしょう？ それは、**桃太郎プラン**の実現と**地球温暖化問題**に警鐘を鳴らすという二つの大きな**使命**を果たしたからであります。そうです！ 人生においてやるべきことを全てやり遂げ、この世に思い残すことが何もなくなったからです。私がここまで生きてこられたのは、**異文化**、即ち自分と異なった考え方や生き様を受け容れて、人と繋がり、良き友、良き仲間を支えられてきたからであります。

なぜ、私がマズローのピラミッドの頂上まで、自己実現の段階まで登ってこられたのか。それは偏に岩室先生のお陰です。私は先生の講座で学び、いろいろな**人と繋がり仲間を得**、ボランティアを実践することで、他人様のために奉仕することの素晴らしさを体得しました。

価値観が180度、変わったのです。効率一点張りの企業の厳しい価値観から、ゆったりと時が流れる介護福祉の世界に溢れる、人に優しい価値観へと変わることができたのです。**利他の精神**で他人様に奉仕すること、即ち、市民協働、ボランティア活動の実践が、**老いと死**を受け入れることに繋がったのであります。

癌を患った私、今日のお話が最後になるかもしれません。でも、あと三、四年は生きるような気がします。なぜならば、他人様の為に生きるという喜びが、理外の理となって**死**を遠ざけるからであります。

現代の社会は今、混迷の淵にあります。人々は幼児のように身の回りのこと自分のことしか考えていません。人類は今、退化の道を歩み始めております。退化に歯止めをかけるのは利他の精神を措いて他にありません。

脳科学者の中野信子先生は**他人の為に何かをするという気持ち**や**行い**が、やがて大きな幸せを運んでくると、おっしゃっています。町づくりの基本は**愛**です。広く平等に愛する**博愛**です。博愛は**利他の精神**から生まれます。

ハーバード大学で長年にわたって**幸福**について研究してこられたジョージ・バイラント教授も「究極の幸福は**博愛**である」と、おっしゃっております。博愛は利他の精神から生まれます。**お互い様の精神**で、人と繋がり、**居場所**をつくる、町づくりは岩室先生のおっしゃる**絆**に始まり**絆**に終わるのであります」

利他の精神

脳科学者 中野信子教授



愛



ハーバード大学
ジョージ・バイラント教授

町づくりの基本は愛です。広く平等に愛する博愛です。博愛は利他の精神から生まれます。ハーバード大学で長年にわたり幸福について研究してこられたジョージ・バイラント教授も「究極の幸福は博愛である」と、おっしゃっています。博愛は利他の精神から生まれます。お互い様の精神で人と繋がり居場所をつくるまちづくりは岩室先生のおっしゃる絆しに始まり絆に終わるのです。